

(様式 1-3)

福島県（富岡町）帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成30年1月時点

NO.	133	事業名	農山村地域復興基盤総合整備事業(復興整備実施計画) 館山地区	事業番号	(5)-40-63				
交付団体	福島県		事業実施主体(直接/間接)	福島県(直接)					
総交付対象事業費	20,000(千円)		全体事業費	20,000(千円)					
帰還環境整備に関する目標									
大震災以前は、地域農業者を中心に農業用施設並びに農用地の保全管理が行われてきたが、原子力災害の影響により、全域が避難指示区域に指定され、適切な農業用施設の管理が不可能となり、農用地については作付け制限が課せられ、営農再開が困難な状況となっている。 よって、本事業を導入することにより、営農再開及び農村地域の防災力向上が図られ、住民早期帰還の促進、加えて農村地域の再生加速化を図る。									
事業概要									
本町は、恒常的な用水不足であることからため池等の農業用施設が重要な役割を果たしていた。大震災により、供用不可となり安定的な農業用水の確保が困難な状況にある。 そのため、本施設の更新により、防災機能の向上、営農再開するための環境整備や下流受益地への安定的な用水供給が可能となり、営農再開、農地利用集積及び農村地域活性化を図り、住民早期帰還の促進、加えて農村地域の再生加速化を図る。 このため、農地防災事業を実施すべく、実施計画策定を行う。 また、ハード事業については、農山村地域復興基盤総合整備事業（農地防災事業）を予定している。 受益面積 A=116ha(館山(たてやま)地区)									
【富岡町災害復興計画】									
(3) 産業再生・創出 – 5. 地域産業の再生・創出 – 5-3 地域産業の新たな取り組みの推進 – (3) 農林漁業施設の復旧 – ③農林業施設の復旧									
【福島県復興計画】									
6 農林水産業再生プロジェクト – 2 農業の再生 – ①農地、農道、農業用ダム、ため池、排水機場、農業集落排水施設等の復旧									
当面の事業概要									
<平成30年度> 事業計画策定									
地域の帰還環境整備との関係									
農用地並びに農業用施設の維持管理が不可能となり、施設の劣化や機能低下が顕著であるため、再生加速化の目標達成に向け、本事業の導入による農業生産基盤の整備及び農村地域の防災力向上を図る必要がある。									
関連する事業の概要									

関連する基幹事業
事業番号
事業名
交付団体
基幹事業との関連性

